

ツイッター・ファイル # 1

Matt Taibbi 氏の投稿（2022 年 12 月 3 日、8 時 34 分）（注 1）

1.スレッド：ツイッター・ファイル # 1 に関するツイートは以下の通り

2.あなたがこれから読もうとしているのは、ツイッターの情報源が入手した数千に及ぶ内部文書に基づいたシリーズ物の最初の記事である。

3.（ツイッター社の胡散臭いツイートの評価プロセス）：いわゆる「ツイッター・ファイル（Twitter Files）」は、世界最大で最も影響力のあるソーシャルメディア・プラットフォームの一つ（であるツイッター）の内部で起こった、信じられないような話を語っている。それは、設計者の制御から逸脱して成長してしまった人造人間、フランケンシュタインの物語に似ている。

4.ツイッターは、そもそも、瞬時にマスコミュニケーション（大量の情報・意見交換）を可能にする素晴らしいツールとして着想され、真にリアルタイム、かつ、世界中での会話を、（世界で）初めて可能にした。

5.初期の構想として、ツイッターは、人々に対して、「考え方や情報を、障壁を設けることなく、瞬時にして、創造し、シェアする力」を与えるという創業目的を謳った声明文の趣旨に十二分に応えてきた。

6.しかしながら、時が流れるにつれ、ツイッター社は徐々にそれらの障壁を積み上げることを余儀なくされた。言論を統制するための最初のツールのいくつかは、スパム（迷惑メール）のようなものや、金融詐欺師と戦うために設計された。

7.そして、ゆっくりと、徐々に、ツイッターの職員や幹部は、これらのツールのより多様な使い方を見出し始める。また、外部の人間も、ツイッター社に対して言論操作を要請し始めた。当初は少しだけ。そして、より頻繁に。やがて恒常的に・・・

8.2020 年までには、ツイッター社とつながりのある関係者によるツイートの削除要請は日常茶飯事となった。同社幹部の一人が別の幹部に、「バイデン・チームからさらなる精査要請が来た」とメールで伝え、その返信メールには、「処理した」という文言のあったことが分かっている（資料 1）。

（注 1） Matt Taibbi 氏は、“Griftopia”, “The Business Secrets of Drug Dealing”, “Hate Inc.”などの著者。

資料 1

On Sat, Oct 24, 2020 at 5:39 PM <[redacted]@twitter.com> wrote:

More to review from the Biden team:

<https://twitter.com/jared87983561/status/1320159679700373504>

<https://twitter.com/let3481/status/1320154175481626624>

https://twitter.com/JSJX_2/status/1320152593742614529

<https://twitter.com/ozwenya/status/1320151083692388352>

<https://twitter.com/GuySquiggs/status/1320149308625145856>

Thanks all.

On Sat, Oct 24, 2020 at 8:28 PM <[redacted]@twitter.com> wrote:

<[redacted]@twitter.com> wrote:

handled these.

9. 政党のたつての要請とあれば、セレブによる投稿だろうが匿名アカウントによる投稿だろうが、一様に削除・精査され得る（資料 2）。

資料 2

On Sun, Oct 25, 2020 at 9:58 AM <[redacted]@twitter.com> wrote:

<[redacted]@twitter.com> wrote:

I grabbed the first one under SI... defer to Safety on the high profile second one

On Sat, Oct 24, 2020 at 6:54 PM <[redacted]@twitter.com> wrote:

<[redacted]@twitter.com> wrote:

An additional report from DNC.

https://twitter.com/stephen_liuhuan/status/1320153232006676484

<https://twitter.com/RealJamesWoods/status/1320171179504644098>

（資料 2 より抜粋して翻訳）「一本目は SI の下に受け取った。著名人の 2 本目は安全部門に委ねる」。

10. 民主党も共和党もこうした（削除・精査）ツールへの参入手段を持っていた。例えば、2020 年にはトランプ政権、バイデン選对本部の要求は、いずれも受理され、善処された。しかしながら、大きな問題点がある。

11. すなわち、このシステムは公平性を欠いていたのだ。（実行するかどうかは）ツイッター関係者との付き合いの深さに基づいていた。ツイッター社の職員は、昔も今も一つの政治的（リベラル）な志向をもつ人々で溢れ返り、保守（共和党）よりはリベラル（民主党）との間により多くのチャンネルと、より多様な苦情申し入れの道が開かれていたのである（資料 3 政党別献金額・シェア）。

資料 3

Contributions by Party of Recipient ⁱ

Cycle	Total	Democrats	% to Dems	Republicans	% to Repubs
2022	\$185,267	\$165,969	99.73%	\$451	0.27%
2020	\$968,749	\$909,431	98.47%	\$14,137	1.53%
2018	\$309,394	\$295,722	96.38%	\$11,100	3.62%

12.その結果として、ツイート内容を緩和修正するかどうかの判断が偏向していることは、読者がこれから目にする文書の中にはっきりと見て取れる。しかしながら、その偏向は、現職・元職を含めた複数のツイッター社幹部連中の判定によるものでもある。

13.さて、ツイッター社の判断プロセスについて、（咳払いで）喉をすっきりさせるような話はさらにあるが、ネジを締めて、先へ進もう。

（以下、14と15はスレッドに見当たらず。投稿者 Matte Taibbi 氏によるナンバリングのミスか？）

16. ツイッター・ファイル # 1 : ハンター・バイデン氏 (Hunter Biden : バイデン大統領の長男) のラップトップ・パソコン (= ノートパソコン) に関する投稿はどのようにして、また、なぜブロックされたのか？

17.2020年10月14日、ニューヨーク・ポスト紙は、「バイデンの秘密メール (BIDEN SECRET E-MAILS)」という記事を掲載した。ハンター・バイデン氏の廃棄されたラップトップ・パソコンに残されていた情報を基にした暴露記事である（ニューヨーク・ポスト紙：「決定的証拠となる e メールは、ハンター・バイデンが、どのように、ウクライナのビジネスマンを父親のバイデン副大統領（当時）に紹介したかを明らかにしている」）。

18.ツイッター社はハンター・バイデンにまつわる話を隠すために特別の措置を講じ、リンクを削除したほか、「信頼性に欠ける」かもしれないという警告文を掲載した。また、彼らは、従来から児童ポルノのような極端なケースのために用意していたダイレクト・メッセージを介した情報の送信をもブロックしたのである。

19.ホワイトハウスのケイリー・マクナニー (Kaleigh McEnany) 報道官は、その記事（ハンター・バイデン・スキャンダル）に関連してツイートをしたことによりアカウントから締め出され、（これを受けて、トランプ

再選委員会のスタッフ、マイク・ハーン（Mike Hahn）氏は憤然として、怒りの抗議の手紙を送った。「少なくとも今後 20 日間（にわたる大統領選挙運動）に配慮した振りをしている」（資料 4）。

資料 4

From: Mike Hahn <mhahn@donaldtrump.com>
 Date: Wed, Oct 14, 2020 at 7:19 PM
 Subject: URGENT: Kayleigh McEnany
 To: cstrom@twitter.com <cstrom@twitter.com>, Lauren Devoll <ldevoll@twitter.com>, Twitter Government & Politics <gov@twitter.com>

Kayleigh McEnany (@KayleighMcEnany) has been locked out from her account for simply talking about the New York Post story.

All she did was cite the story and firsthand reporting that has been reported by other outlets and not disputed by the Biden campaign.

I need an answer immediately on when/how she will be unlocked.

I also don't appreciate how nobody on this team called me regarding the news that you'll be censoring news articles.

Like I said, at least pretend to care for the next 20 days.

（資料 4 より抜粋して翻訳）マイク・ハーン（Mike Hahn）：「マクナニー報道官は単にニューヨーク・ポストの記事について語ったことでアカウントから締め出された」。「彼女はすでに他機関が報じ、バイデン選对本部が問題視していない記事を引用し、第一報として報告しただけ」。「御社がいくつかのニュース記事を検閲するだろうというニュースに関して、（御社）チームの誰も私に連絡しなかったのは不適切。少なくとも、今後 20 日間に配慮した振りをしていると私が言ったとかいう記事だ」。

20.これを受け、公共政策担当重役のキャロライン・ストーム（Caroline Storm）氏は、丁重に、「なんじゃこりゃ（WTF: What the fuck）」照会メールを行った。数名の従業員が、ツイッター社では、広報・政策チーム（comms/policy teams）と、安全・信頼チーム（safety/trust teams）との間で、緊張が高まったとしている（資料 5）。

資料 5

On Thu, Oct 15, 2020 at 7:24 AM Caroline Storm <cstrom@twitter.com> wrote:

Hi team! Are you able to take a closer look here?
 Thank you!

（資料 5 より抜粋して翻訳）キャロライン・ストーム（Caroline Storm）：「チームメンバーへ。これを精査してみてください。頼むね」。

21. ストーム氏の照会メールに対する返答は、「（廃棄）ラップトップ（に残されていたハンター・バイデン情報）の話は、ハッキングされたものに対するツイッター社の政策に抵触するため削除した」というものであった（資料 6）。

資料 6

Hi Caroline,

Thanks for reaching out to us.

Per checking, the user was bounced by Site Integrity for violating our Hacked Materials policy. Adding them here for further insights and guidance.

Thanks,

Elaine Ong Sotto | @elaineongsotto
Ops Analyst, Global Escalations Team

（資料 6 より抜粋して翻訳） エレーネ・オング・ソット (Elaine Ong Sotto) :「はい、キャロライン。チェックしたところ、ユーザーは当社のハッキングされたものへの政策に違反しているため、サイトの健全性規則に則り締め出されたものです」。

22. いくつかの情報筋が、その夏に、外国による可能性があるハッキング案件に関する、連邦法執行機関（FBI：訳者）による「総合的（＝個別ではない）」警告について聞いた覚えがあるとしているが、私の知る限り、「（廃棄された）ラップトップの話」には、どこかの外国政府が関与した確たる証拠はない。

23. その（アカウント閉鎖などの）決定は、ツイッター社の最高レベルによって行われたが、ジャック・ドーシー（Jack Dorsey）CEO は関知せず、「法務・政策・信頼（legal, policy and trust）」部門の元ヘッドであるビジャヤ・ガッデ（Vijaya Gadde）氏が主要な役割を果たした。

24. ある元従業員は、その決定について、「彼らは、自由に行動した（＝組織として行ったのではない）」と特徴づけている。「ハッキングはただの言い訳に過ぎない。数時間経つか経たないかの内に、かなり多くのほぼ全社員が、（ハッキングでは）説明がつかないだろうと認識した。しかし、決定を履す勇気を持った人間は誰もいなかった」と述べている。

25. ガッデ（Gadde）氏や信頼・安全部門の元チーフ、ヨエル・ロス（Yoel Roth）氏を含む人々による、以下の長めのやり取りの中にその混乱の様が見て取れる。広報担当のトレントン・ケネディ（Torenton Kennedy）氏は、「これを“信頼にかける”と区分する根拠がいま私には理解できない」と述べている（資料 7）。

資料 7

2020-10-14 NYPost Hunter Biden Laptop Article - PRIVILEGED AND CONFIDENTIAL
our teams continue to investigate the origins of the material included in the reporting.

Trenton Kennedy

I'm struggling to understand the policy basis for marking this as unsafe, and I think the best explainability argument for this externally would be that we're waiting to understand if this story is the result of hacked materials. We'll face hard questions on this if we don't have some kind of solid reasoning for marking the link unsafe.

Trenton Kennedy

cc: @yoel@twitter.com @rsommers@twitter.com @iplunkett@twitter.com @krosborough@twitter.com

Katie Rosborough

Will we also mark similar stories as unsafe?

<https://www.foxnews.com/politics/hunter-biden-emails-senate-homeland-security-committee-investigating-hard-drive-laptop>

(資料 7 より抜粋して翻訳) トレントン・ケネディ (Trenton Kennedy) :「これを信頼性に欠けると区分する政策の根拠を理解するのに苦慮しています。思うに、外部に向けて最も説明力のあるのは、この話がハッキング情報に基づくものであるかどうか理解できるまで、今少し時間をかけて待つ、と説明することではないかと思います。もし、このリンクが信頼性を欠くと判定できるだけの確固たる根拠がなければ、困難な質問に直面すると思います」。
カティ・ロスボロ (Katie Rosborough) :「同様の話も信頼性を欠くと判定するの？」

26. ある元従業員は、この時点で「全員が『とんでもないことになった』と気づいた」と述べている。しかしこれに対して更に過ちを重ねていった (資料 8) 。

資料 8

Yoel Roth

The policy basis is hacked materials - though, as discussed, this is an emerging situation where the facts remain unclear. Given the SEVERE risks here and lessons of 2016, we're erring on the side of including a warning and preventing this content from being amplified.

Vijaya Gadde

What is the warning that will come up?

Yoel Roth

New

When you click the link, you'll see the generic unsafe URL message (references spam, malware, and violations of the Twitter Rules) - not ideal, but it's the only thing we have

Ian Plunkett

New

Whatever we do in the comms (this will become a bias claim for Jack pre-hearing immediately), let's make it clear we're proactively but cautiously interpreting this through the lens of our hacked materials policy and allowing the link with a warning and significant reduction of spread.

(資料 8 より抜粋して翻訳) ヨエル・ロス (Yoel Roth) :「ポリシーの根拠はハッキングされたものであることに依拠している。しかしながら、議論した通り、事実は依然不透明という状況が広がっている。仮に、(ハンター・バイデン・ファイルに) 重大なリスクがあり、2016 年の教訓があるにしても、我々は、警告を含め、このコンテンツが増幅されるのを防ぐ側に偏るとい誤ちを犯しているのではないか」。

イアン・プランケット (Ian Plunkett) :「広報で何をしようが(ジャックの事前ヒアリングで即座にバイアスに対する不服申し立てとなるだろうが)、我々は予防的ながら慎重に、当社のハッキング情報政策の観点から、これ(ハンター・バイデン・スキャンダルに関連した投稿問題)に対処していくこと、そして、リンクに警告と拡散の大幅削減を認めていくことを明確にしておこう」。

27.国際広報部門の元副社長 (Vice President) ブランドン・ボーマン (Brandon Borrman) 氏は、「果たして我々は、これがポリシーの一部であると誠実に主張できるだろうか?」と語っている (資料 9)。

資料 9

Brandon Borrman

New

To Ian's point, can we truthfully claim that this is part of the policy? i.e. As part of our approach to addressing potentially hacked materials, we are limiting visibility of related stories on Twitter while our investigation is ongoing.

(資料 9 より抜粋して翻訳) ブランドン・ボーマン (Brandon Borman) :「イアンの指摘について、我々はこれが政策の一部であると誠実に主張できる? すなわち、我々自身による調査が続いているのに、ハッキングされた可能性のあるものに対処する我々のやり方に沿って、ツイッター上の関連した話の可視性を制限している」。

28.元次席法務顧問のジム・ベイカー (Jim Baker) 氏は、「警戒に値する」ので、コース外にとどまることを再びアドバイスしているようだ (資料 10)。

資料 10

Jim Baker

New

[PRIVILEGED AND CONFIDENTIAL]

I support the conclusion that we need more facts to assess whether the materials were hacked. At this stage, however, it is reasonable for us to assume that they may have been and that caution is warranted. There are some facts that indicate that the materials may have been hacked, while there are others indicating that the computer was either abandoned and/or the owner consented to allow the repair shop to access it for at least some purposes. We simply need more information.

(資料 10 より抜粋して翻訳) ジム・ベイカー (Jim Baker) :「機密 : 情報がハッキングして得られたものに基づくものかどうかを評価するにあたっては、より多くの事実が必要との結論を支持します。しかしながら、この局面においては、それらがハッキングされたものであるかもしれないこと、警戒に値するものであることを前提とすることが合理的です。ハッキングされたものであることを示すいくつかの事実がある一方で、コンピューターが廃棄、そして/もしくは、持ち主が、少なくともある目的のため、修理業者にアクセスを容認したことを示す事実もある。我々にはより多くの情報が必要です」。

29. テック企業と投稿内容の緩和修正に関する基本的な問題（一無知）：それは、多くの発言（speech）を担当する職員の多くが、発言についてはあまり理解せず、また気にもしないこと、そして、基本的な事柄を部外者から教えてもらう必要があることだ。つまり：

30. 初日に行われたあるユーモラスなやり取りで、民主党の連邦議会議員ロー・カンナ（Ro Khanna）氏はガッデ（Gadde）氏に支援の手を差し伸べ、「発言に関する（連邦議会内での）反発（backlash re speech）」について、すぐに電話を取って（自分と）話をするよう親切に提案した（資料 11）。

資料 11

On Wed, Oct 14, 2020 at 6:21 PM Ro Khanna <rokhanna1@gmail.com> wrote:

Generating huge backlash on hill re speech. Happy to chat if you're up for it.

Best, Ro

Sent from my iPhone

（資料 11 より抜粋して翻訳）ロー・カンナ（Ro Khanna）：「発言（speech）に関して連邦議会で大きな反発が沸き起こっています。準備が整い次第、お話したいたく」。

31. ガッデ（Gadde）氏はすぐに返信したが、「森の」視点から問題を捉えることをせずに）即座に、ツイッター社政策の細かな枝葉の部分へ飛び込んでしまった。カンナ（Khanna）議員が、「合衆国憲法修正第 1-10 条（the Bill of Rights）」について、より憂慮していることには気付きもなかったのだ（資料 12）。

資料 12

Hi Congressman Khanna,

Thank you for reaching out and we appreciate the heads up. We put out a clarifying thread of Tweets earlier this evening to explain our policy around the posting of private information and linking directly to hacked materials. The press secretary's account was not permanently suspended - we requested that she delete the tweet containing material that is in violation of our rules and her account is restricted until she complies.

I'd be happy to jump on the phone if helpful. My team in DC (Jessica and Lauren) are copied here and also available to discuss.

Thanks,
Vijaya

(資料 12 より抜粋して翻訳) ビジャヤ (Vijaya) :「ご連絡ありがとうございます。注意喚起していただきましたこと、感謝いたします。個人情報の投稿やハッキングされたものへの直接リンクをめぐる私どもの政策をご説明するにあたり、手掛かりとなるツイートのスレッドを、今夕早い時間にご用意いたします。(マクナニー) 報道官のアカウントは永久停止ではありません。彼女には私どものルールに違反するものを含むツイートの削除をお願いしており、この要請に応じていただけるまで、彼女のアカウントには制限がかかることとなります。ご助力頂けるのであれば、喜んですぐにお電話致します。DCの私のチーム(ジェシカとローレン)も議論に参加可能です」。

32. カンナ議員は会話を(議会が言論などの自由に干渉することを禁じた)合衆国憲法第1修正(the First Amendment)へと軌道修正しようとした。そこで述べたことの多くはファイルの中から見出し難いのはあるが・・・(資料 13)。

資料 13

Ro Khanna to Vijaya Gadde Ro Khanna [rokhanna1@gmail.com Hope you're well Vijaya! But this seems a violation of the 1st Amendment principles. If there is a hack of classified information or other information that could expose a serious war crime and the NYT was to publish it, I think the NYT should have that right. A journalist should not be held accountable for the illegal actions of the source unless they actively aided the hack. So to restrict the distribution of that material, especially regarding a Presidential candidate, seems not in the keeping of the principles of NYT v Sullivan. I say this as a total Biden partisan and convinced he didn't do anything wrong. But the story now has become more about censorship than relatively innocuous emails and it's become a bigger deal than it would have been.

It also is now leading to serious efforts to curtail section 230 —many of which would have been a mistake.

I believe Twitter itself should curtail what it recommends or puts in trending news, and your policy against QAnon groups is all good. It's a hard balance.

But in the heat of a Presidential campaign, restricting dissemination of newspaper articles (even if NY Post is far right) seems like it will invite more backlash than it will do good.

Please keep this communication between just us and Jack and no need to cc the team or forward to them.

Just wanted to offer my two cents.

(資料 13 より抜粋して翻訳) ロー・カンナ(ビジャヤへのメール):「これは合衆国憲法第一修正への違反のように思われます。機密扱いの情報や、重大な戦争犯罪を引き起こしかねないようなその他情報へのハッキングがあったとしても、ニューヨークタイムズ(NYT)が掲載しようというのであれば、NYTはその権利を持っているように考えます。ジャーナリストは、自らが手を貸しているのではない限り、情報源の非合法活動に責任を負うべきではありません。その情報、とりわけ大統領候補者に関連した情報の拡散を制限するのは、NYT—サリバン訴訟の判例に沿ったものとは思えません。私は、完全なバイデン党派の一員、そして、彼が間違ったことは何らしていないと確信する立場から、このことを申しております。しかしながら、今や話は、比較的無害のeメールのお話というよりは、より検閲についてのものとなりました。想定以上に大きな問題となり、通信品位法第230条に定められた(メディアの)権利を狭める深刻な取り組みへとつながっています(その多くは、誤ったものでしょう)。私自身は、ツイッターがリコメンデーションやトレンドニュース入りさせる業務は縮小すべきと考えています。一方で、QAnonグループに対する政策は全て宜しいと思います。バランスをとるのは大変ですね。しかしながら、大統領選が熱気を帯びる中、新聞記事の伝搬を制限するのは(たとえニューヨーク・ポスト紙が極右であったとしても)、良い面があったとしても、より多くの反発を招くことになるでしょう」。

33. 公共政策部門のローレン・カルバートソン (Lauren Culbertson) は、1 日以内に、ひどくまずい手紙・報告書を調査会社ネットチョイス (NetChoice) のカール・サボ (Carl Szabo) 氏から受け取ることになる。そこには、下院司法委員会から共和党ジュディー・チュー議員の事務所に至る、共和党議員 9 名、民主党議員 3 名の合計 12 名の議員の評決結果が含まれている (資料 14)。

資料 14

From: Carl M. Szabo <cszabo@netchoice.org>
Date: Thu, Oct 15, 2020 at 2:15 PM
Subject: Recap of Hill Convos About Biden & "Censorship"
To: Lauren Culbertson <lculbertson@twitter.com>
Cc: Steve DelBianco <sdelbianco@netchoice.org>, Robert Winterton <RWinterton@netchoice.org>, Chris Marchese <CMarchese@netchoice.org>

Lauren,

Yesterday, NetChoice's Chris Marchese met informally with 9 Republican and 3 Democratic House staffers to gather intel about FB and Twitter and the NY Post story. The staffers hail from the House Judiciary Committee to Rep. Judy Chu's office.

(資料 14 より抜粋して翻訳) カール・サボ (Carl Szabo) :「昨日、ネットチョイス社のクリス・マルチェス (Chris Marchese) が非公式に共和党下院議員のスタッフ 9 名、および、民主党下院議員のスタッフ 3 名と会い、フェイスブック、ツイッター、ニューヨーク・ポスト紙掲載の記事に関する情報収集を行いました。議員スタッフは、下院司法委員会や共和党ジュディ・チュウ (Judy Chu) 議員の事務所から来た方々です」。

元リンク

<https://twitter.com/mtaibbi/status/1598822959866683394?s=20&t=whtGQ2y8rg hDXxTJDuxkLA>